

【教職員評価】

I 学校教育目標の具現化				
思いやりのある子(だれとでも仲よくし、礼儀正しい子)				
1	〈だれとでも仲良くする子(協力)〉	評価	昨年前期	比較
	① 縦割り班活動は充実していましたか。	3.85	3.68	△
	② 互いに認め合い、思いやりのある行動がとれる子が育成されましたか。	3.46	3.08	△
2	〈決まりや約束をまもる子(責任)〉	評価	昨年前期	比較
	① 秦小スタンダードにより規律ある態度は、育成されましたか。	3.38	2.29	△
	② くつをそろえる子が育成されましたか。(3つの「あ」を意識して行動する)	3.23	3.25	▼
3	〈感謝の心をもって行動する子(感謝)〉	評価	昨年前期	比較
	① 地域との交流や体験活動に取り組んでいますか。	3.38	3.42	▼
	② 道徳実践力は、育成されましたか。	3.00	3.08	▼
元気な子(最後まで全力で取り組む子)				
1	〈明るいあいさつや返事のできる子(素直)〉	評価	昨年前期	比較
	① 進んであいさつをする子の育成が図られましたか。	3.38	2.50	△
	② 基本的な生活習慣の育成を図るため、日常的に指導を行うことができましたか。	3.46	3.25	△
2	〈正しいことが堂々としてできる(正義)〉	評価	昨年前期	比較
	① 「ルールを守る・勝敗を素直に認める・人のせいにならない」力が育成されましたか。	3.00	3.08	▼
	② 無言清掃への意欲を高めることができましたか。	2.77	2.50	△
3	〈くめあてをもって最後までがんばる子(全力)〉	評価	昨年前期	比較
	① 朝マラソンに積極的に参加する子の育成が図られましたか。	3.58	3.17	△
	② 思いっきり汗をかく授業の実践に努めましたか。	3.55	3.30	△
進んで学ぶ子(課題を見つけ進んで学ぶ子)				
1	〈課題を見つけ自ら学ぶ子(自主)〉	評価	昨年前期	比較
	① わかる授業の実践(課題の提示等)による学力向上が図られましたか。	3.17	3.27	▼
	② 家庭学習等で学習習慣を育むための工夫改善を進めていますか。	3.42	3.64	▼
2	〈人の話を静かに聴く子(清聴)〉	評価	昨年前期	比較
	① 良い姿勢で話を聴く子の育成を図ることができましたか。	3.00	3.09	▼
	② 教室経営(掲示・座席・整理整頓・係活動など)の向上が図られましたか。	3.17	3.30	▼
3	〈集中して学習に取り組む子(集中)〉	評価	昨年前期	比較
	① 朝自習は、計画的に実施することができますか。	3.36	3.27	△
	② 読書活動を推進していますか。	3.17	3.25	▼
II 4つの実践・3減運動				
4つの実践	① 朝ごはんをしっかり食べて登校する児童の育成に努めていますか。	3.77	3.36	△
	② 呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする児童の育成に努めていますか。	3.46	3.18	△
	③ 「ありがとう」「ごめんなさい」と言える児童の育成に努めていますか。	3.54	3.45	△
	④ 友だちをたくさんつくれる児童の育成に努めていますか。	3.54	3.45	△
3減運動	① テレビの時間を減らす指導をしていますか。	3.08	3.09	▼
	② ゲームの時間を減らす指導をしていますか。	3.00	2.91	△
	③ スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らす指導をしていますか。	3.08	3.27	▼

III 教師の姿勢

1	スピード	評価	昨年前期	比較
	① 児童・保護者への対応を迅速に行っていますか。	3.77	3.75	△
	② 報告・連絡・相談により自分の役割を遂行していますか。	3.62	3.75	▼
2	スマイル	評価	昨年前期	比較
	① 児童・保護者・地域の方に対して笑顔で誠実な対応を心がけていますか。	3.69	3.75	▼
	② 児童・保護者に対して、時と場に応じた言葉遣いや毅然とした態度で対応していますか。	3.54	3.42	△
3	チャレンジ	評価	昨年前期	比較
	① 課題への解決に向けて前向きな発言・提案を行っていますか。	3.08	3.17	▼
	② 指導力及び児童理解のため自己研鑽を行っていますか。	3.15	3.00	△
IV 学校運営について				
1	運営組織	評価	昨年前期	比較
	① 校長は、学校教育目標達成に向けて、リーダーシップを発揮している。	3.85	3.83	△
	② 管理職は、職員から信頼される言動を行っている。	3.46	3.67	▼
	③ 子どもや保護者等の課題について、相談できる体制ができている。	3.62	3.67	▼
	④ 職員会議は、計画的、効率的に運営されている。	3.00	3.33	▼
	⑤ 学校予算は、計画的、有効的に執行されている。	3.46	3.75	▼
	⑥ 各主任は、責任をもって自分の役割を行っている。	3.62	3.58	△
	⑦ 各種文書、個人情報、校内規程に基づき、適切に管理・保管されている。	3.46	3.50	▼
2	研修(資質向上の取組)	評価	昨年前期	比較
	① 校内研修は、計画的に実施されている。	3.62	3.50	△
	② 研修内容は、指導力の向上、校務の効率化に役立っている。	3.46	3.42	△
	③ 研修に意欲的に参加している。	3.62	3.33	△
	④ 4校一貫教育の推進に向け努力している。	3.31	3.50	▼
3	情報提供	評価	昨年前期	比較
	① 学校教育目標について、児童・保護者・地域に対して説明を行っている。	3.69	3.25	△
	② 各種お便りやHP等により、教育活動の様子や成果、課題等について情報提供している。	3.92	3.83	△
4	保護者、地域住民との連携	評価	昨年前期	比較
	① PTA活動や地域活動に積極的に協力している。	3.38	3.33	△
	② 保護者の声を聞く機会を多くする工夫をしている。	3.54	3.42	△
	④ 地域の自然や文化財、伝統行事などを教育活動に活用している。	3.54	3.25	△
5	教育環境の整備	評価	昨年前期	比較
	① 教室は整理整頓され、落ち着いて学習できるようになっている。	3.38	3.58	▼
	② 特別教室は、その教科の学習にふさわしい教材教具、掲示物が整備されている。	3.38	3.33	△
	③ 職員室は、執務しやすく整った状態に整備されている。	3.31	3.33	▼
	④ 余裕教室は、有効に活用されている。	3.38	3.25	△
	⑤ 図書館は、図書が充実し利用しやすいように整備されている。	3.62	3.58	△
6	保健・安全教育	評価	昨年前期	比較
	① 児童のけがや病気の状況を把握し、保護者との連絡を密にし、適切な対応に心がけている。	3.77	3.67	△
	② 清潔で楽しい給食の時間となるよう工夫している。	3.58	3.42	△
	③ 日常・定例の安全点検を実施し、危険箇所の発見と対応と予防に努めている。	3.62	3.42	△
V 生徒指導				
	① 毎日、児童の出欠状況を把握し、欠席(遅刻・早退)児童への対応を行っている。	3.85	3.73	△
	② 児童の人間関係を把握し、いじめなどの問題行動の未然防止と早期発見に努めている。	3.69	3.73	▼
	③ 児童一人一人のよさを引き出し、発揮できる機会を工夫している。	3.54	3.27	△
	④ 課題に対して、一人で抱え込むことなく組織で対応している。	3.85	3.73	△
VI 特別支援教育				
	① 特別支援学級と通常の学級の児童との交流及び共同学習を計画的に行っている。	3.50	3.33	△
	② 特別支援教育のための校内委員会が機能している。	3.33	3.22	△
	③ 課題を抱える児童については、個別の支援計画が作成され、指導の記録が累積されている。	3.42	3.44	▼

＜教職員評価の考察＞

本校では、『4つの実践』・『3減運動』を教育の基盤とし、学校教育目標「○思いやりのある子 ○元気な子 ○進んで学ぶ子」の具現化に向けて、「キラリ奏っ子」を合言葉に日々の実践に取り組んでいます。本年度前期の評価は、昨年同期と比較すると、下がってしまった項目もいくつか見受けられます。特に、「進んで学ぶ子(課題を見つけ進んで学ぶ子)」の項目が今後の課題になります。全教職員がきまりや約束を徹底し、秦小スタンダードを再確認し、同一歩調で指導してまいります。また、あいさつの励行についても、学校の中だけでなく地域の方々とも元気な挨拶ができるよう道徳の授業を通して大切さを理解させる、今まで通り教職員自ら先に挨拶を行う、学級だより等を通じて家庭との連携を図っていく等、継続して参ります。学校の運営組織については、個々の教職員が自らの職責を自覚しながら能力や個性を発揮することが必要であると考えます。また、チームとしての力を生かす学校組織全体の総合力を高めるよう、組織全体として運営が行われる態勢を作ることも必要であると考えます。4つの実践・3減運動については、4つの実践は高い値を示しているもので、今後3減運動について学校と家庭との連携をより進めていきたいと考えています。「テレビの時間を減らす指導をしていますか。」という項目には、学級懇談や教育相談・連絡帳等を通じて家庭での子どものよすを保護者と共有してまいりたいと考えています。本校は、長井小学校・妻沼小学校と連携し、妻沼東中学校との小中一貫教育に取り組んでおります。3つの小学校と中学校で連携を深め、指導力向上を目指していきます。保護者・地域の皆様に支えられながら、『キラリ奏っ子』を合言葉に、全職員が一丸となり「知・徳・体」のバランスのとれた児童を育てて参りますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

